

# 住む!ピープル

## 移住と学校インタビュー

(太田文・小場なつき)

来てよかったと思える生活を——美瑛町



みやた まさひで  
**宮田 政秀さん**  
子ども 長男(中1・13歳)

◀長男が勉学に励む美瑛中学校(写真提供:美瑛町)

友だちとの別れが嫌で反対していた息子を「北海道に来てよかったと思える生活を約束する」と説得し岐阜県から移住しました。去年までは学校の長い休みの度、岐阜へ行っていましたが今年の夏休みは美瑛で過ごし「こちらの生活に馴染んできたのかな」と微笑みます。「移住は親のわがままだから、将来岐阜の大学への進学を希望している息子にやりたいことをやらせたい」と自らが下がる宮田さんです。



四季の塔から望む美瑛町内

信頼できる出会いがありました——富良野市



ますだ みよ  
**増田 巳代さん**

子ども 長男(高3・18歳)  
長女(高1・16歳) 次男(中2・14歳) 次女(小5・11歳)  
◀全員が集まり自然と笑顔に

奈良県出身の巳代さんは、大阪出身のご主人と一緒に1992年に移住。「なんとなく」住み始めた富良野で4人の子どもに恵まれ、高3の長男は富良野市内に就職が決まり、グラフィックデザイナーの夢を持つ長女は書道部やバイトなどに打ち込んでいます。地元と移住者が程よく溶け合うこの町は住みやすく、信頼できる友だちとの出会いもあり「去る理由がないから住み続けているのかな」と分析します。



△祭りでの書道部のパフォーマンス(写真提供:富良野市)

12月・1月のイベントは  
冬休み企画!  
**冬休みだよ!**  
**全員集合!!**

小学生以上、親子参加大歓迎! 参加費は無料です!!

お問い合わせ予約 ▶▶  
**0167-22-2761**

編集  
後記

子どもにとって移住の第一歩は学校や友だちとの出会いです。上富良野町の江幌小学校では広いホールで全校児童が一緒に朝学習をし、給食を食べ、集います。教室もホールに面して壁がなく、どこにいても声が届きます。兄弟姉妹のように過ごす6年間は人生の宝物になるでしょう。【表紙写真】江幌小学校の全校給食風景(文)

次回「冬号」発行は2012年1月11日(水)予定

このフリーペーパーは移住・定住を促進するため北海道上川総合振興局の委託を受けて  
(株)ラジオふらのが企画・製作・発行しています インターネットでも情報配信中→

フーラビズム ふらの・びえい・しむかっぷに住む! フリーペーパー

発行日 第9号 2011年12月12日

発行 株式会社ラジオふらの 丸山一敏

業務委託 北海道上川総合振興局

企画・進行 西部みどり 藤本多佳子

記者 大場恭秀 太田文 小場なつき

デザイン 松田睦巳

制作 (株)ラジオふらの

上川南郷地域コミュニティーベーパー発信事業部

〒076-0031 北海道富良野市本町7-10

Tel 0167-22-2761 Fax 0167-23-2775

E-mail info@furabism.furano.jp

情報協力 ふらの市移住促進協議会

\*掲載しているすべての写真・記事を無断で複写複製することを禁じます

Radio FURANO  
**77.1**  
MHz FM



検索 <http://www.furabism.furano.jp>